

2013・矯風会講演会

東京電力 福島原発事故から分かったこと

東日本大震災から 2年以上を経過しても土も空気も汚染されたままの 福島原発
地元からは 復興の槌音どころか 帰宅もままならず将来に 希望をもてないなげ
きの声が聞かれます。志賀原発を近くに持つわたしたちも落ち着かない日々を 送
っております。かけがえのない地球を将来ある子孫のために、わたしたちはこれ以
上汚したくないものです。現状をどう受け止め かかわっていくか、一緒に学び考
える時を持ちたいと願っています。 みなさまのご参加をお待ちしております。

日 時 2013年7月11日(木)午前11時～12時

場 所 日本キリスト教団 金沢長町教会(金沢市片町 2-10-23)

講師 川野安子氏

金沢駅より バス 10分

香林坊バス停より徒歩5分

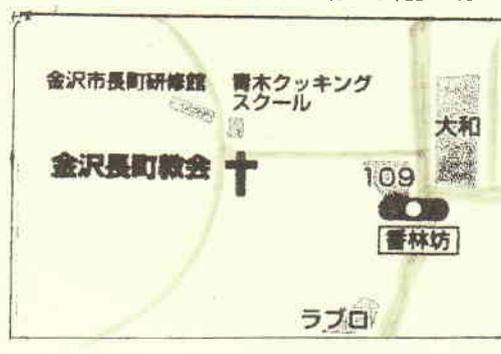
矯風会副理事長 NCC 財務委員

国際婦人年連絡会環境委員

1961年～1963年(昭36～38)

北陸学院中学で社会科教師として

勤務された 元 若草教会会員



矯風会はこのような活動をしています

- ☆女性と子どもへのシェルターを提供「女性の家HELP」と「矯風会ステップハウス」
- ☆「武力によらない平和を創る」
- ☆「すべての人の人権が守られるために」
- ☆「依存症に苦しむ人々に耳を傾け、その回復につなげる」
- ☆「婦人新報」(年6回発行を通して平和、人権等の啓発、情報を発信しています。)

主催 公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

電話03-3361-0934

ホームページ <http://kyofukai.jp>

連絡先 北陸部会 牧野逸子 電話0761-22-2148